

プラスチック類資源化施設 運転状況 1日当たりの処理量・搬出量

資料1

	処理能力 (想定量)	試運転			本格稼働			
		1月	2月	3月	4月	5月		
		稼働20日	稼働20日	稼働22日	稼働22日	稼働21日		
プラスチック類ごみ	処理量	18.7t	8.6t	11.6t	11.9t	13.5t	15.2t	
	搬出量	プラスチック製 容器包装	13.7t	5.5t	7.2t	7.1t	9.3t	11.2t
		製品プラスチック	50個	20個	27個	26個	34個	41個
		残さ	3.1t	2.6t	2.9t	3.0t	0.7t	0.8t
不燃ごみ	残さ	1.9t	0.5t	1.5t	1.8t	3.5t	3.2t	
	処理量	9.1t	3.2t	8.1t	7.9t	10.6t	11.7t	
	搬出量	鉄・アルミ	4.1t	0.9t	1.0t	1.2t	1.9t	2.0t
残さ		5.0t	2.3t	7.1t	6.7t	8.7t	9.7t	
備考		4月～本格稼働開始 ⇒プラスチック類ごみ・不燃ごみともに、 大きな問題なく順調に処理できている。						

○受入ヤード 6/2 (火) プラごみ袋使用状況
 プラ袋 (青) : 不燃袋 (オレンジ) = 85% : 15%

※プラごみ袋への不燃袋 (オレンジ) 使用率の推移

- 1月6日 約50%
- 2月5日 約35%
- 3月5日 約27%
- 4月3日 約22%
- 5月8日 約16%

